

令和7年度日野南地域ケアプラザ事業計画書・報告書(施設運営、介護保険事業)

1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンス等への対応について (事故報告、個人情報保護、備品管理簿)
取組計画	<ul style="list-style-type: none"> ・身近な相談機関として、まずは受け止め状況に応じ適正な機関につなげる。 ・ご本人・ご家族の意向を尊重し、広く情報提供し、適切な事業所の選択・提供に努める。 ・施設利用は規約に沿って提供する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ケアプラザ危機管理委員会を毎月開催し、事故・防災・防犯等について取り組む。有事の際は適切に対処する。 ・感染症研修を行い感染防止に努める。 ・個人情報保護研修を行い、日々大切な情報を扱う意識をもって取り組み、AED研修や人権・虐待研修の内部研修も行っていく。
実績	本人、ご家族の意向を受けとめ、幅広く情報提供を行い、ニーズに沿った事業所を提供した。	ケアプラザ危機管理委員会を毎月開催し、防災訓練をはじめ、防犯訓練等を行った。感染症研修では実地訓練を行い、感染症BCP視聴も行った。個人情報保護研修・虐待防止研修・救命救急講習の研修にも取り組んだ。

2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標	身体等の機能改善だけでなく、地域の中で生きがいや役割を感じられる生活が送れるよう、事業所内で連携しフォーマル、インフォーマルサービスを把握して取り組む。	利用者ニーズに寄り添ったサービス提供のために、随時アセスメント、モニタリングを行う。住み慣れた地域でご本人の希望に沿った生活できるように事業所内、他事業所と連携して取り組む。
利用料金	【サービスに係る費用】 指定介護予防支援に要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十九号)及び横浜市介護予防ケアマネジメント実施要綱に基づく金額	【サービスに係る費用】 指定居宅介護支援に要する費用の額の算定に関する基準(厚生省告示第二十号)に基づく金額
	【その他料金】 なし	【その他料金】 なし
職員体制	常勤(兼務) 3名 非常勤プランナー 2名(内1名兼務)	常勤 3名(内1名兼務) 非常勤 1名
契約者数	要支援 237名	介護 87名 予防 34名

3 通所系サービス事業

	通所介護・第1号通所介護	(介護予防)認知症対応型通所介護	地域密着型通所介護
目標			
実施体制	【実施日数】	【実施日数】	【実施日数】
	【提供時間】	【提供時間】	【提供時間】
	【定員】	【定員】	【定員】

利用 料金	【サービスに係る費用】 指定居宅サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生省告示第十九号)及び横浜市介護予防・日常生活支援総合事業実施要綱に基づく金額	【サービスに係る費用】 指定地域密着型サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十六号)及び指定地域密着型介護予防サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十八号)に基づく金額	【サービスに係る費用】 指定地域密着型サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十六号)に基づく金額
	【その他料金】	【その他料金】	【その他料金】
職員 体制			
契約 者数 等	【延べ利用者数】 【契約者数】	【延べ利用者数】 【契約者数】	【延べ利用者数】 【契約者数】

令和7年度「日野南地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜地域活動交流＞

(単位：円)

収入の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	22,807,918	2,023,107	24,831,025	24,093,585	737,440	横浜市より
内 受領額	22,807,918	2,023,107	24,831,025	24,831,025	0	
内 戻入額				△ 737,440	737,440	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）	456,000		456,000	224,760	231,240	
雑入	44,000	0	44,000	38,493	5,507	
内 印刷代	44,000		44,000	35,140	8,860	
内 自動販売機手数料			0	0	0	
内 その他			0	3,353	△ 3,353	
その他	550,000		550,000		550,000	
収入合計	23,857,918	2,023,107	25,881,025	24,356,838	1,524,187	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	13,915,000	0	13,915,000	14,833,817	△ 918,817	
内 本俸	9,823,000		9,823,000	10,360,354	△ 537,354	
内 社会保険料	1,060,000		1,060,000	1,027,628	32,372	
内 手当計	2,517,000		2,517,000	3,139,200	△ 622,200	
内 健康診断費	10,000		10,000	11,974	△ 1,974	
内 勤労者福祉共済掛金			0		0	
内 退職給付引当金繰入額	505,000		505,000	275,688	229,312	
内 その他			0	18,973	△ 18,973	
事務費	4,436,918	0	4,436,918	3,699,123	737,795	
内 旅費	6,000		6,000	1,650	4,350	
内 消耗品費	335,000		335,000	302,935	32,065	
内 会議開費	40,000		40,000	20,559	19,441	
内 印刷製本費			0	89,683	△ 89,683	
内 通信費	485,000		485,000	363,848	121,152	
内 使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
内 内 自販機目的外使用料（横浜市への支出）			0	0	0	
内 内 戻入			0	0	0	
内 備品購入費			0	134,680	△ 134,680	
内 図書購入費			0	0	0	
内 施設賠償責任保険	103,000		103,000	124,669	△ 21,669	
内 職員等研修費	20,000		20,000	0	20,000	
内 振込手数料	10,000		10,000	8,225	1,775	
内 リーズ料	440,000		440,000	59,940	380,060	
内 手数料			0	0	0	
内 地域協力費			0	0	0	
内 公租公課	1,500,000	0	1,500,000	1,318,409	181,591	
内 事業所税			0		0	
内 消費税	1,500,000		1,500,000	1,318,209	181,791	
内 印紙税			0	200	△ 200	
内 その他			0		0	
内 その他	1,497,918		1,497,918	1,274,525	223,393	
事業費	596,000	0	596,000	386,071	209,929	
内 自主事業費（指定管理料充当の自主事業）	596,000		596,000	386,071	209,929	
内 その他			0		0	
管理費	3,886,000	0	3,886,000	3,875,971	10,029	
内 光熱水費	1,929,000		1,929,000	1,995,369	△ 66,369	
内 清掃費	1,105,000		1,105,000	1,125,936	△ 20,936	
内 機械警備費	96,000		96,000	104,379	△ 8,379	
内 設備保全費	756,000	0	756,000	517,637	238,363	
内 空調衛生設備保守	221,000		221,000	229,315	△ 8,315	
内 消防設備保守	47,000		47,000	47,237	△ 237	
内 電気設備保守	19,000		19,000	19,783	△ 783	
内 害虫駆除清掃保守	26,000		26,000	25,773	227	
内 駐車場設備保全費			0	0	0	
内 その他保全費	443,000		443,000	195,529	247,471	
内 共益費			0		0	
内 その他			0	132,650	△ 132,650	
修繕費	474,000	1,390,836	1,864,836	1,864,836	0	予算・指定額
太陽光パネル保守点検			0	0	0	
太陽光パネル修繕（追加）			0	0	0	
その他	0	0	0	208,560	△ 208,560	
内 戻入			0	208,560	△ 208,560	
支出合計	23,307,918	1,390,836	24,698,754	24,868,378	△ 169,624	
差引	550,000	632,271	1,182,271	△ 553,761	1,736,032	

自主事業費 収入	456,000	0	456,000	224,760	231,240
自主事業費 支出	596,000	0	596,000	386,071	209,929
自主事業 収支	△ 140,000	0	△ 140,000	△ 161,311	21,311

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可（自販機）による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可（自販機）による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和7年度「日野南地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜包括等＞

収入の部

(単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料【包括】	26,847,906	641,800	27,489,706	27,099,146	390,560	横浜市より
内 受領額	26,847,906	641,800	27,489,706	27,489,706	0	
戻入額				△ 390,560	390,560	
指定管理料【介護予防】	154,000	0	154,000	154,000	0	横浜市より
指定管理料【チームオレンジ】	200,000	0	200,000	200,000	0	横浜市より
指定管理料【生活支援】	6,165,405	6,618,555	12,783,960	6,618,555	6,165,405	横浜市より
内 受領額	6,165,405	453,150	6,618,555	6,618,555	0	
戻入額				0	0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【包括】	50,000		50,000	30,050	19,950	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】			0	0	0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	6000		6,000	2,500	3,500	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【チームオレンジ】			0	23,700	△ 23,700	
雑入	5,000	0	5,000	0	5,000	
内 印刷代			0	0	0	
内 自動販売機手数料			0	0	0	
戻 其他	5,000		5,000	0	5,000	
その他	427,000		427,000		427,000	
収入合計	33,855,311	7,260,355	41,115,666	34,127,951	6,987,715	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	29,236,000	0	29,236,000	28,442,153	793,847	
内 本俸	16,900,000		16,900,000	15,595,223	1,304,777	
内 社会保険料	3,975,000		3,975,000	3,666,971	308,029	
内 手当計	7,955,000		7,955,000	8,786,688	△ 831,688	
内 健康診断費	50,000		50,000	33,206	16,794	
内 勤労者福祉共済掛金			0	0	0	
内 退職給付引当金繰入額	356,000		356,000	344,084	11,916	
内 その他			0	15,981	△ 15,981	
事務費	1,945,000	0	1,945,000	3,900,720	△ 1,955,720	
内 旅費	33,000		33,000	18,092	14,908	
内 消耗品費	224,000		224,000	124,309	99,691	
内 会議諸費			0	0	0	
内 印刷製本費			0	0	0	
内 通信費	443,000		443,000	302,421	140,579	
内 使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
内 自販機目的外使用料（横浜市への支出）			0	0	0	
内 その他			0	0	0	
内 備品購入費			0	0	0	
内 図書購入費			0	0	0	
内 施設賠償責任保険	105,000		105,000	71,842	33,158	
内 職員等研修費	129,000		129,000	80,906	48,094	
内 振込手数料	12,000		12,000	10,945	1,055	
内 リース料	986,000		986,000	15,912	970,088	
内 手数料			0	1,772,936	△ 1,772,936	
内 地域協力費			0	0	0	
内 公租公課	13,000	0	13,000	15,532	△ 2,532	
内 事業所税			0	0	0	
内 消費税	13,000		13,000	15,532	△ 2,532	
内 印紙税			0	0	0	
内 その他			0	0	0	
内 その他			0	1,487,825	△ 1,487,825	
事業費	1,166,000	0	1,166,000	618,656	549,344	
内 協力医	630,000		630,000	252,000	378,000	予算：指定額
内 自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【包括】	150,000		150,000	69,771	80,229	
内 自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	151,000		151,000	154,000	△ 3,000	
内 自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【チームオレンジ】	200,000		200,000	27,890	172,110	
内 自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	35,000		35,000	112,995	△ 77,995	
内 その他			0	0	0	
管理費	955,311	0	955,311	1,031,681	△ 76,370	
内 光熱水費	501,000		501,000	524,175	△ 23,175	
内 清掃費	229,000		229,000	305,526	△ 76,526	
内 機械警備費	25,000		25,000	27,746	△ 2,746	
内 設備保全費	178,000	0	178,000	137,573	40,427	
内 空調衛生設備保守	58,000		58,000	60,943	△ 2,943	
内 消防設備保守	13,000		13,000	12,556	444	
内 電気設備保守	11,000		11,000	5,256	5,744	
内 害虫駆除清掃保守	7,000		7,000	6,851	149	
内 駐車場設備保全費			0	0	0	
内 その他保全費	89,000		89,000	51,967	37,033	
内 共益費			0	0	0	
内 その他	22,311		22,311	36,661	△ 14,350	
修繕費	126,000	42,221	168,221	168,221	0	予算：指定額
その他	0	0	0	55,440	△ 55,440	
内 印刷			0	55,440	△ 55,440	
支出合計	33,428,311	42,221	33,470,532	34,214,871	△ 744,339	
差引	427,000	7,218,134	7,645,134	△ 86,920	7,732,054	

自主事業費 収入	56,000	0	56,000	56,250	△ 250
自主事業費 支出	536,000	0	536,000	364,656	171,344
自主事業 収支	△ 480,000	0	△ 480,000	△ 308,406	△ 171,594

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和7年度 地域ケアプラザ収支予算書及び報告書<介護保険事業分>

施設名:日野南地域ケアプラザ

令和7年4月1日~令和8年3月31日

(単位:千円)

科目	第1号介護予防支援			介護予防支援			居宅介護支援			通所介護			第1号通所介護		
	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収入															
介護保険収入	8,340	8,755	-415	5,732	5,608	124	16,890	14,609	2,281			0			0
その他	120	0	108	0	0	0	0	2,502	-2,502	0	0	0	0	0	0
事業・負担金収入			0			0			0			0			0
委託事業収入	108		108			0		2,252	-2,252			0			0
補助金収入			0			0		247	-247			0			0
			0			0			0			0			0
			0			0			0			0			0
その他			0			0		3	-3			0			0
収入合計(A)	8,460	8,755	-295	5,732	5,608	124	16,890	17,111	-221	0	0	0	0	0	0
支出															
人件費		3,299	-3,299			0	17,026	17,625	-599			0			0
事務費			0			0	754	789	-35			0			0
事業費			0			0	188	304	-116			0			0
管理費			0			0	382	371	11			0			0
その他	4,260	4,757	-497	3,332	3,424	-92	156	15	141	0	0	0	0	0	0
利用者負担軽減額			0			0			0			0			0
消費税			0			0		15	-15			0			0
介護予防プラン委託料	4,260	4,757	-497	3,332	3,424	-92			0			0			0
			0			0			0			0			0
			0			0			0			0			0
			0			0			0			0			0
その他			0			0	156	156	0			0			0
支出合計(B)	4,260	8,056	-3,796	3,332	3,424	-92	18,506	19,104	-598	0	0	0	0	0	0
収支(A)-(B)	4,200	699	3,501	2,400	2,184	216	-1,616	-1,993	377	0	0	0	0	0	0

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。
 ※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

令和7年度 自主事業計画書・報告書

<p>■ 事業</p> <p>1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業</p> <p>3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3）</p> <p>6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）</p>	<p>■ 事業の性質</p> <p>1：優先的に取り組みが求められる事業</p> <p>2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業</p>	<p>■ 主な対象者、従たる対象者</p> <p>1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児</p> <p>4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者</p> <p>7：その他</p>
---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	---------------------------------------------------------------------------	------------------------------------------------------------------------------------------------------------

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計			
									実施回数	うちオンライン実施回数	延べ参加人数	うちオンライン参加人数
1	認知症世界の歩き方	令和7年度	6:共催(2と3)	1:優先的に取り組み	チームオレンジの担い手側には、認サポのフォローアップ研修が必要。その手段として、認知症世界の歩き方を活用することが言われている。フォローアップ研修を兼ねて、広く地域住民に実施する。また、夏休みに実施することで、若い世代への参加が見込めるため、参加者動詞の多世代交流の場とする。	5:地域		認知症世界の歩き方を使用し、認知症の方への対応方法を学んでいただく。認サポのフォローアップ研修とする。 令和7年7月28日(月)10:00～12:00	1	0	19	0
2	予防しよう！圧迫骨折～平良医師に聞く 圧迫骨折のすべて～	令和7年度	2:地域包括支援センター運営事業	2:発展させるねらい	毎年、脊椎圧迫骨折を受傷する方は一定数いる。また、それをきっかけに寝たきりのような生活になってしまう方や必要以上に安静に過ごしてしまい、結果的に要介護・要支援の状態になってしまう方がいる。予防法の知識を得ていただくことで、受傷リスクの軽減につなげる。さらに、もし受傷してしまった場合の過ごし方や鎮痛剤の効果的な取り入れ方を医師から講義していただくことで、必要以上に安静に過ごす期間を短縮し、フレイルから要介護状態への移行を予防できる。	5:地域		済生会横浜市南部病院 整形外科 平良医師へ脊椎圧迫骨折の予防法ともし受傷してしまった場合、どのように過ごすことがいいのか、について講義いただく。受傷後の過ごし方については、鎮痛剤の効果的な内服方法についても盛り込む。 令和7年8月18日(月)13:00～14:00	1	0	33	0
3	65歳からの認知症予防きらきらライフ	令和6年度	2:地域包括支援センター運営事業	2:発展させるねらい	フレイルの入り口である人の交流の場を設ける。内容としてはロコモ予防、口腔フレイル予防を盛り込みながら、認知症予防と銘打つことで、より外に出ること、活動することが重要であることを意識して参加してもらえるようにしたい。参加者は各回募集とするが、回数を重ねる中で地域住民同士が自主的に活動するきっかけ作りの機会としたい。	1:高齢者	5:地域	5月21日(木):体力測定、 7月18日(金)ハワイアン音楽とフラの鑑賞会、 9月16日(火)絵手紙、 11月5日(木)栄養講座、 1月19日(水)新春落語、 3月16日(月)小物作り 各回 13:30～15:00	6	0	130	0
4	シルバープランニング健康講座	平成29年度	6:共催(2と3)	2:発展させるねらい	ひとりになっても住み慣れた地域で暮らし続けるために知っておきたいことや自身や家族が自宅での生活が難しくなったときのために、知っておきたいことを学び、安心して過ごせるためのライフプランを考える機会とする。	1:高齢者	5:地域	第1回 ①「今知りたい 特別養護老人ホームについて」講師:当施設の生活相談員 ②「介護のコツ」講師:当会の研修センター長 川村氏 第2回 住み慣れた地域でひとりで暮らすために～在宅医療・お金の管理～	2	0	57	0
5	出張相談会 もっと知って使って！地域ケアプラザ 日野南地域ケアプラザ 出張健康チェック&相談会 @おふろの王様	令和7年度	6:共催(2と3)	1:優先的に取り組み	認知症を疑われる方の利用が増えていると伺った地域の店舗へ向かい、ケアプラザを周知し、相談先が身近にあることを知っていただく。また健康チェック、ひまわりホルダーの紹介で健康促進を意識していただく。	5:地域	6:事業者	日野南地域ケアプラザのチラシ、広報誌、オレンジガイド等配布。 ひまわりホルダー登録 健康チェック(野菜摂取度チェック、血管年齢チェック) 主に介護や健康に関するご相談	9	0	114	0
6	出張相談会 もっと知って使って！地域ケアプラザ 日野南地域ケアプラザ 出張健康チェック&相談会 @ロビア	令和7年度	6:共催(2と3)	1:優先的に取り組み	認知症を疑われる方の利用が増えていると伺った地域の店舗へ向かい、ケアプラザを周知し、相談先が身近にあることを知っていただく。また健康チェック、ひまわりホルダーの紹介で健康促進を意識していただく。	5:地域	6:事業者	日野南地域ケアプラザのチラシ、広報誌、オレンジガイド等配布。 ひまわりホルダー登録 健康チェック(野菜摂取度チェック、血管年齢チェック) 主に介護や健康に関するご相談	2	0	57	0
7	認知症サポーター養成講座	令和7年度	6:共催(2と3)	1:優先的に取り組み	認知症になっても住みよい地域を作るため、認知症理解の普及啓発を行う。日野南地域ケアプラザで認知症サポーター養成講座を行うことで、職員が認知症の方への正しい対応方法を考えることができる。	6:事業者	5:地域	高齢者の身体の変化、認知症(若年性認知症)についての説明 サポーターの役割について考える 認知症予防や進行を遅らせるために日頃からできること、心がけることを学ぶ	1	0	24	0
8	認知症セミナー～MCIって何？予防はどうしたらいいの？～	令和7年度	6:共催(2と3)	2:発展させるねらい	認知症サポーター養成講座は圏域内の各町内会やシルバークラブ等で実施している。しかし、開催場所をケアプラザとした認知症セミナーは数年実施していない。また、認知症サポーター養成講座は地域住民であるキャラバンメイトと協働しているが、今回は企業へ地域貢献の一環として協働を依頼した。認知症に関する講義と脳トレを参加者へ体験していただく。また、町内会館解放やシルバークラブでの開催を検討していただく。	1:高齢者	5:地域	ダスキンヘルスレント港南ステーション下永谷へ講座の開催を申し込み。 認知症予防のための脳トレ体験を主にしていた。町内の集まりでの活用により、交流の場や活性化や新たなサークル活動の案として提案する。 地域貢献したい企業と地域住民が知り合える場の提供。	1	0	24	0
9	まちの減災ナースと一緒に考えよう！	令和7年度	6:共催(2と3)	1:優先的に取り組み	自ケアプラザ圏域は大きく2地域に分かれるが、防災・災害に対する備えに大きな差があるように思われる。準備が整っている地域でも、実際の在宅避難についてのイメージが十分とは言えないように感じるため、広く地域住民に知識を普及していく。また、地域のボランティアや集まりの幹部に積極的に参加を呼びかけ、地域での防災・災害の取り組みに活かしていただく。	5:地域		1.在宅避難について 2.ハザードマップを使うようになる 3.災害関連死とは 4.避難するために必要な体力を日頃からつけておこう 2025年9月6日(土)13:30～15:00	1	0	16	0
10	保健の集い	平成23年度	2:地域包括支援センター運営事業	2:発展させるねらい	地域で毎年行われている取り組みであり、今年度も地域より協力の依頼があった。そのため、会が順調に実施できるよう支援する。	5:地域		・エンディングノートの準備の仕方x ・介護保険制度のお話 2025年6月21日(土)10:00～11:00	1	0	23	0
11	(仮)やまゆり会 勉強会	令和7年度	2:地域包括支援センター運営事業	2:発展させるねらい	シルバークラブの会合の中で、勉強会を企画された。今回はフレイル講座について希望されたため、講師の紹介等、地域では実施できないことを支援することで、地域での勉強会が無事に開催できるよう支援する。	5:地域		口腔フレイル全般 2025年7月13日(日)10:30～11:30	1	0	24	0

■ 事業			■ 事業の性質			■ 主な対象者、従たる対象者		
1: 地域活動交流事業	2: 地域包括支援センター運営事業		1: 優先的に取り組みが求められる事業	2: 福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業		1: 高齢者	2: 障害児・者	3: 養育者及び乳幼児
3: 生活支援体制整備事業	4: 共催(1と2)	5: 共催(1と3)				4: 子ども・青少年	5: 地域	6: 事業者
6: 共催(2と3)	7: 共催(1と2と3)					7: その他		

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者(複数選択可)	事業内容・実施時期	合計			
									実施回数	うちオンライン実施回数	延べ参加人数	うちオンライン参加人数
12	介護事業所連絡会	平成28年度	6: 共催(2と3)	2: 発展させるねらい	主に日野・日野南地区の介護保険事業所が互いに知り合い、相談し合える関係を築くと共に、地域の課題を共有し、地域とのつながりや社会貢献について一緒に考えることができる場をつくる。	6: 事業者	5	令和7年6月20日、9月19日、12月19日、令和8年3月13日(金)18:30~20:00 (内容) ・情報共有、意見交換 ・地域に向けた見学会、相談会などの企画	3	0	19	0
13	キャラバンメイト勉強会	令和7年度	6: 共催(2と3)	1: 優先的に取り組み	・認知症になっても住みよい地域をつくるため、認知症について正しく理解し、認知症の人や家族を温かく見守ることのできる人を地域に増やす認知症キャラバンメイトの方たちの勉強会。 ・新しい人材育成、発掘の場	5: 地域		認知症サポーター養成講座の内容確認、認知症について最新情報などの勉強会 毎月第3水曜 14:00~15:00	8	0	45	0
14	カフェ南の風&ミニデイ	令和6年度	6: 共催(2と3)	1: 優先的に取り組み	認知症の人と家族、介護者が安心して暮らせる地域づくりの一つとして、認知症カフェを開催。 ・認知症の人・家族・介護者などの居場所 ・認知症の人の得意なこと・できることなどを行ってほしい、役割を発揮してほしい場 ・家族・介護者に息抜きの時間を持ってもらえるよう支援	5: 地域		5、7、8、10、11、1、2月はカフェでお話やロバ隊長作り、歌などそれぞれが得意とすることやしたいことをして過ごす。 コラボ企画 4月 坂のまちフェスティバル、6月 夏祭り 9月 アルツハイマー型月間カレーの会、12月 ケアブラキッズ交流会&クリスマス会、3月 ひな祭り	12	0	146	0
15	チャレンジ! ハイキング!	令和7年度	6: 共催(2と3)	1: 優先的に取り組み	昨年度3回シリーズで行ったウォーキング講座より、鶴見川の回より地域住民が自分で出掛けられる範囲を知ることがあった。自分たちで、少し離れた場所等へ安全に出掛けていただくために、自分で計画することも必要と感じた。行く場所の選定、持ち物、出掛けるために必要な体力作りを知っていただくことで、安全な自主的活動を地域で継続できるようにする。	5: 地域		1回目は目的地までの経路検索、持ち物、また当日までの体力作りを運動指導士より講義。2回目までに、体力作りを自宅で継続し、当日は講義の知識を生かして、持ち物を準備し、行動する。 令和7年5月12日(月)10:00~12:00 令和7年5月22日(木)10:00~13:00	2	0	38	0
16	日野小学校 認知症サポーター養成講座	平成23年度	6: 共催(2と3)	2: 発展させるねらい	認知症になっても住みよい地域を作るため、認知症理解の普及啓発を行う。小学生に対して認知症サポーター養成講座を行うことで、小学生自身が認知症の方への正しい対応方法を考えることができる。	5: 地域		高齢者の身体の変化、認知症について絵本の朗読「だいすきだよ きよちゃん」寸劇 令和7年10月	1	0	50	0
17	ケアプラザに聞いてみよう! 行ってみよう!	令和7年度	6: 共催(2と3)	2: 発展させるねらい	メゾン港南台の住民の方向けにケアプラザの機能、役割を知ってもらい、身近に感じてもらえるようにする。	5: 地域		ケアプラザに親しみをもってもらい、頼りになる相談できる場として周知する。訪問診療の仕組み、その目的を知ってもらう。 令和7年6月20日(金)13:30~15:00	2	0	25	0
18	行政書士に聞いてみよう 相続・遺言・成年後見等 無料相談会	令和7年度	2: 地域包括支援センター運営事業	1: 優先的に取り組み	相続・遺言・成年後見等について身近なところで個別に専門家に気軽に相談してもらい、認知症・一人暮らしの方等、人生設計をしていただく。また相談内容から地域のニーズを吸い上げる。	1: 高齢者		相続・遺言・成年後見等について、専門家(行政書士)に身近なCPで、無料で気軽に相談できる場を提供し、人生設計していただく。	6	0	16	0
19	元気がでる! 若返り! とときめきビューティー講座~私の魅力再発見~	令和7年度	3: 生活支援体制整備事業	2: 発展させるねらい	マイナス10歳を目指すメイクアップのワンポイントを学び若々しく元気になり、外出の機会が増えるように促す。また、様々なボランティア活動を行う講師の魅力も知っていただき、自身の魅力アップの参考にさせていただき、ボランティア活動のヒントにもしていただく。	1: 高齢者		メイクアップ講習会を通じ、本人の魅力を再発見し、地域でボランティア活動も多くされる講師の魅力も学んでいかしていただく。	1	0	17	0
20	日野南中学校認知症サポーター養成講座	平成26年度	7: 共催(1と2と3)	2: 発展させるねらい	認知症になっても住みやすい地域を作るため、認知症理解の普及啓発を行う。中学生に対して認知症サポーター養成講座を行うことで、中学生自身が認知症の方への正しい対応方法を考えることができる。	4: 子ども・青少年	5: 地域	高齢者の身体の変化について、認知症についての説明 絵本の朗読「だいすきだよ きよちゃん」寸劇 サポーターについて考える オレンジ大使に来てもらいお話を伺う 2025年7月4日(水) 13:35~15:25	1	0	152	0
21	うたごえサロン「つばさ会」	平成22年度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	地域の方々が一緒に歌ったり、交流できる場を提供することにより、閉じこもりになりがちな高齢者にとって外出できる場としてもらう。若い世代には古くから歌い継がれてきた曲を知るきっかけとしてもらう。	1: 高齢者	5	毎月第1木曜日 9:30~11:00 年12回予定 講師: 臼居 基、則子氏 (内容) ・椅子に座ってできる体操 ・ピアノの伴奏に合わせて歌う	12	0	371	0
22	うたごえサロン「日野南ハーモニー」	平成24年度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	閉じこもりになりがちな高齢者にとって外出ができ、交流が図れる場としてもらう。イベントや近隣施設での発表などのボランティア活動を体験し、生きがいを感じてもらう。	1: 高齢者	5	毎月第4月曜日 13:30~15:00 年12回予定 講師: 臼居 基、則子氏 (内容) ・ピアノの伴奏に合わせて2部合唱 ・まつりや近隣施設で披露する	12	0	350	0
23	ハッピーうたの会	平成29年度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	地域の方々がフォークソングを中心に懐かしい歌を歌って心身の健康と交流を図り、閉じこもりになりがちな高齢者の外出の機会としてもらう。	1: 高齢者	5	毎月第2木曜日 13:30~15:00 年12回予定 講師: 奥山敏美氏 (内容) ・ピアノやギターの伴奏に合わせて歌う ・先生の演奏を楽しむ	12	0	801	0
24	折り紙サークルあいの会	令和2年度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	外出機会の少ない高齢者の集いの場として手指を使った作業、仲間との交流を通じた介護予防。また、地域活動の担い手に継続的な活動の機会を提供する。	1: 高齢者	5	毎月第2金曜日10:00~12:00 年12回予定 講師: 河野巳年子氏 (内容) ・地域のボランティアの協力で、折り紙、季節の工作を楽しむ。	12	0	184	0
25	小学生ボランティアグループ「港南ケアブラキッズ」	平成26年度	1: 地域活動交流事業	2: 発展させるねらい	気軽にできる活動を通して、小学生にボランティア・福祉保健活動に関心を持ってもらうきっかけとする。地域のボランティアにサポーターとして活動を支援してもらうことで、世代間交流を図る。	4: 子ども・青少年	5	毎月第2日曜日 10:00~12:00 年12回(内容) ・お楽しみ企画 ・ボランティア活動・畑作業	11	0	99	0

■ 事業			■ 事業の性質			■ 主な対象者、従たる対象者		
1: 地域活動交流事業	2: 地域包括支援センター運営事業		1: 優先的に取り組みが求められる事業	2: 福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業		1: 高齢者	2: 障害児・者	3: 養育者及び乳幼児
3: 生活支援体制整備事業	4: 共催(1と2)	5: 共催(1と3)				4: 子ども・青少年	5: 地域	6: 事業者
6: 共催(2と3)	7: 共催(1と2と3)					7: その他		

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者(複数選択可)	事業内容・実施時期	合計			
									実施回数	うちオンライン実施回数	延べ参加人数	うちオンライン参加人数
26	障がい者のための認知症予防講座(スリーA)「ロールケーキの会」	平成27年度	1: 地域活動交流事業	2: 発展させるねらい	障がいのある方の余暇支援。外出・交流の機会とすると共に、介護予防を図る。活動を披露することで、やりがい、自信につなげる。	2: 障害児・者	5	毎月第1土曜日 10:00~12:00 年10回(5月,11月は休み) 協力:かたつむりの会 (内容) ・認知症予防講座「スリーA」 ・茶話会 ・ゲーム	10	0	120	0
27	トマトクラブ	平成26年度	1: 地域活動交流事業	2: 発展させるねらい	畑作業や園芸を通して地域貢献、仲間づくり、世代間交流を図る。	5: 地域	1, 2, 3, 4	毎月第2,4水曜日 10:00~12:00 他 (内容) ・3階テラスの畑作業 ・1階エントランスの花壇整備 ・収穫物を活用した地域貢献(子どもや障がい者を対象とした収穫体験など)	23	0	122	0
28	かんたんダンスでまつりを盛り上げよう会	令和6年度	1: 地域活動交流事業	2: 発展させるねらい	子どもから高齢者、障害のある方まで、皆で集まりダンスで地域を元気にするために活動。毎年8月に実施する「みなみ・夏・まつり」のコンサート出演を目標とする。	5: 地域	1, 2, 4	令和7年4月~令和7年7月 毎月第4日曜日 10時~12時 対象:小学生から高齢者まで、どなたでも (内容) みなみ・夏・まつりでの披露を目標にダンスを練習。衣装、小道具など皆で話し合いながら決めていく。	5	0	59	0
29	子育てひろば	平成21年度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	子育て世代が交流できる場を提供すると共にケアプラザを利用するきっかけとしてもらう。また、子育て支援者が養育者の相談に乗ることができる場としての利用。	3: 養育者及び乳幼児	2	毎週火曜日(除祝)10:00~12:00 年50回 (内容) ・横浜市が委託した子育て支援者が養育者の相談に対応する 主催:港南区福祉保健センター	49	0	992	0
30	赤ちゃん教室	平成22年度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	子育て世代が交流できる場を提供すると共にケアプラザを利用するきっかけとしてもらう。日野南1~7丁目で初めての出産を控えている妊婦さん、第一子を出産した養育者の育児相談及び親子の交流、不安解消ができる場として提供。	3: 養育者及び乳幼児	2, 5	毎月第4水曜日(2月を除く)10:00~11:30 年10回予定 (内容) ・育児に関する情報提供、相談 ・参加者同士の交流 主催:港南区福祉保健センター 協力:日野・日野南地区保健活動推進委員会	10	0	261	0
31	ケアプラであそぼう! 親子で“のびのび”タイム	令和2年度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	親子の外出機会として、広い空間で親子あそびを楽しんでもらうと共に、身近な相談場所としてケアプラザや保育園の地域支援の機能を周知する。また、参加者との会話を通じて子育て世代のニーズ把握の機会とする。	3: 養育者及び乳幼児	2, 5	令和7年6月12日、9月11日、12月11日 令和8年3月12日(木)10:00~11:30 年4回予定 (内容) ・横浜市育児出前講座 ・ふれあいあそび、リズムあそび ・おしゃべりタイム 共催:港南台第二保育園・白峰保育園 みなみひの保育園	4	0	107	0
32	キャンドルナイトin港南台	平成28年度	1: 地域活動交流事業	2: 発展させるねらい	地域のイベントに協力し、他団体との交流、地域ニーズ把握の機会とする。また、地域の方にイベントの周知、協力を呼びかけ、自分の暮らす街への愛着を感じるきっかけとする。	5: 地域	2, 4	令和7年10月11日(土) (内容) ・イベントの周知と材料の回収 ・いずみの会、障がい者日中活動支援利用者等とランタンづくり ・当日の設営と見守り 主催:キャンドルナイトin港南台実行委員会	2	0	7	0
33	みなみ・夏・まつり 2025	平成22年度	7: 共催(1と2と3)	1: 優先的に取り組み	身近な福祉保健活動の拠点、相談場所として日野南地域ケアプラザ・そよかぜ南の家を地域の方々に知ってもらえるよう、開所日に施設を開放。施設利用団体やボランティアの活動の場、障がいのある方との交流の機会を提供する。	5: 地域	1, 2, 3, 4	令和7年8月1日10:00~14:00 「みなみ・夏・まつり・2025!」開催 (内容)・絵本読み聞かせ・人形劇・パステルアート・押し花のしおりづくり・縁日・ミニコンサートなど	1	0	210	0
34	ぬくもりを届けよう! てづくりマフの会	令和7年度	7: 共催(1と2と3)	2: 発展させるねらい	手芸の得意な方、関心のある地域住民や当事者が認知症マフの制作に取り組み、趣味を活かしてやりがいを感じる機会にする。また、マフを使う方のエピソードに触れることで認知症や障害の理解につなげる。	5: 地域	1,	令和7年6月20日~ 8月を除く第3金曜日 13:00~15:00 講師:湊谷 あい子氏 (内容) ・認知症マフの制作	9	0	132	0
35	イチゴパフェクリスマスコンサート	平成23年度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	子育て支援の一貫として、普段生の演奏に触れる機会の少ない乳幼児と保護者を中心に、対象を限定せず、幅広い世代や障がいのある方も一緒に音楽やクリスマスの雰囲気を楽しんでもらう場を提供する。民生委員や地区社協の活動を知ってもらう機会とする。	5: 地域	1, 2, 4	令和7年12月7日(日)11:00~12:00 (内容) クリスマスをテーマにイチゴパフェの演奏に合わせて、一緒に歌ったり、身体を動かしたりする。 共催:日野地区・日野南地区民生委員児童委員協議会/地区社会福祉協議会	1	0	35	0
36	新春コンサート	平成27年度	1: 地域活動交流事業	2: 発展させるねらい	貸館利用団体や自主事業参加者の発表の場を提供することでやりがいをもって活動し、福祉保健活動へつなげる機会とする。	5: 地域	1, 2	令和8年1月31日(土)13:30~15:00 (内容) ・自主事業参加者の活動発表と、音楽、太鼓など貸館利用団体参加のコンサート	1	0	119	0
37	団体交流会	平成23年度	1: 地域活動交流事業	2: 発展させるねらい	施設利用登録団体間の交流を深めると共に、活動の活性化や福祉保健活動への関心、意欲の向上につなげる。	5: 地域	1	令和7年12月15日(月)12:00~13:30 (内容) ・年末大掃除と同日に開催 ・各団体の紹介と交流	1	0	30	0
38	年末大掃除	平成23年度	1: 地域活動交流事業	2: 発展させるねらい	施設利用登録団体間の交流を深めると共に、活動の活性化や福祉保健活動への関心、意欲の向上につなげる。日頃活動に利用している施設の清掃に協力いただき、様々な団体が一緒に清掃活動を行うことで交流の機会にも繋げる。	5: 地域	1	令和7年12月15日(月)9:30~12:00 (内容) ・施設3階および1階の清掃	1	0	60	0
39	ゆっくりLINE教室 I	令和7年度	5: 共催(1と3)	2: 発展させるねらい	地域で立ち上がった「スマホ相談員」グループに活動の場を提供。地域住民の要望が高いLINEの基本操作を中心に、主に高齢者を対象としてスマホ操作を学び、悩みを解消すると共に、交流の機会とする。	1: 高齢者	5	令和7年 ①5月~7月 ②8月~10月 いずれも第2金曜日 14:00~15:30 全3回を1クールとして同内容で実施 講師:スマホ相談員「スマホおたすけ」 (内容) ・LINEの基本操作を教室形式で学ぶ。 ・CPは会の運営が円滑に進むよう支援する。	6	0	104	0

■ 事業 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3） 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）	■ 事業の性質 1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業	■ 主な対象者、従たる対象者 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者 7：その他
---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	-------------------------------------------------------------------	------------------------------------------------------------------------------------------------

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計			
									実施回数	うちオンライン実施回数	延べ参加人数	うちオンライン参加人数
40	日野地区社会福祉協議会と福祉事業所の交流会	令和4年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	地域と障害児者を繋げる「つながり事業」の一環として、障害理解を深め、地域の一員として互いに助け合える関係を築ききっかけとする。	6:事業者	2.5	令和7年9月13日、令和8年2月13日 共に金曜日 18:00～19:30 (内容) 日野地区社会福祉協議会と地区内の福祉事業所、支援者による交流会	2	0	25	0
41	スニーカーで踊る初めてのフラメンコ体験	令和7年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	健康づくり、介護予防として地域で「ゆるフラメンコ」を広めていきたい講師の活動を支援。対象を限定せず、世代間交流、地域での仲間づくりの一助とする。	5:地域	1	令和7年5月31日(土)13:30～15:00 講師:三上 玲恵子氏 (内容) 基本的な動作をアレンジし、体にやさしく無理のないフラメンコを体験する。	1	0	20	0
42	冬のぬくもり みんなの作品展 2025	令和2年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	貸館登録団体や地域の方々の手芸作品を展示し、日ごろの成果の発表の場とする。	5:地域	1, 2	令和7年12月4日(木)～25日(木) 展示 令和7年12月10日(水)～令和8年1月末日HP (内容) 1階受付カウンター前にお預かりした手芸作品を展示。一部はHPに写真を公開。	1	0	13	0
43	障害理解啓発講座	令和7年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地域の障害理解を進め、障害があってもなくても、誰もが自分らしく暮らしていくためにはどうしていくか、考えるきっかけとする。	5:地域	2, 6	令和8年2月28日(土)13:30～15:30 講師:横浜市発達障害者支援センター (内容) 講義・グループワーク ※港南区役所委託事業 精神保健福祉出前講座として実施。	1	0	28	0
44	夏をたのしむてづくりうちわワークショップ	令和7年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	地域住民を対象とした障害理解啓発。住民と障害のある方が地域の一員として知り合い、助け合える関係づくりの一助となることを目指すと共に、障害のある方の活躍できる場を提供する。	5:地域	2	令和7年7月4日(金)9:45～11:30 講師:日野中央高等特別支援学校 紙工課 (内容) ・学校紹介 ・てづくりうちわワークショップ ・製品紹介	1	0	17	0
45	安心防災帳ワークショップ & 交流会	令和6年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	障害当事者や家族が地域の支援者と共にワークに取り組むことで、お互いに知り合い防災意識の向上と日頃から助け合える関係性を築く。地域で取り組みを拡げるきっかけとする。	2:障害児・者	5	令和7年①9月21日13:30～15:00 ②12月21日13:30～15:00 対象:当事者、家族、地区社協、民生委員 (内容) ①自己紹介、座談会 ②防災訓練振り返り、クリスマス会 ※「つながり事業」の一環として実施	2	0	24	0
46	健康体操 & スポーツ体験会	令和6年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	ケアプラザを利用する健康体操・スポーツ関係団体の活動継続支援。身近な場所で住民主体で行われている介護予防の取り組みを周知し、地域住民が気軽に参加できるような働きかける。	5:地域	1	令和8年2月～3月 (内容)ケアプラザで活動する健康体操・スポーツ関係の8団体の活動日に無料体験を受け入れていただく。	11	0	14	0
47	父親向け育児講座「子育てを楽しむ集まれ！パパ講座」	令和7年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	子育て中の父親を対象に、育児情報の提供また、仲間づくりの場とする。	3:養育者及び乳幼児	5	令和7年10月25日(土)、11月1日(土)、23日(日) 14:00～15:30 講師:港南消防出張所職員 NPO全日本育児普及協会メンバー (内容) ・救急法 ・体をつかった遊び ・絵本の読み聞かせ、仕事と育児の両立	3	0	28	0
48	ボランティア交流会	令和7年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	当館で登録、活動するボランティアに日頃の活動への感謝を示し、ボランティア同士の交流、情報交換の場とする。	7:その他	1, 2, 6	12月15日の交流会を団体 & ボランティア交流会として実施した。実績は団体交流会にて計上。	0	0	0	0
49	日野南小学校4年生 福祉教育	令和7年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	福祉教育の一環として、総合的な学習の時間の活動が充実したものになるよう通年で支援する。	4:子ども・青少年	1, 2, 5	令和7年5月～ (内容) ・ケアプラザの説明 ・高齢者、障害者との交流 など	5	0	208	0
50	みんなで取り組む いきいき認知症予防運動～ミニ終活基礎講座付～	令和7年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	認知症予防運動の体験と共に、認知症に備えて準備しておきたい終活の基礎を学び、参加者それぞれがこれからも安心して暮らすことができるようになることを目的とする。	5:地域		第一部 マツス体験(50分) 第二部 終活基礎講座(45分) 質疑応答	2	0	35	0
51	エンディングノート講座 今から準備しておくエンディングノート「お葬式・お墓」について	令和7年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	・地域の方にエンディングノートの普及啓発をする ・気づいた今からエンディングノートを準備し、残りの人生をどのように充実させるかを考える機会にしていきたい、よりよく暮らすために、先の不安ごと(お葬式・お墓について)を少しでも解消することを目的とする	5:地域		5人程度のグループを作り座ってもらい、講義を聞き、話しながら記入していただく時間も設ける 2025年10月9日(木)10:30～11:30	1	0	10	0
52	脳と心の栄養 良質な睡眠	令和7年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	暑さで夏の間、質のよい睡眠を取れずに過ごした方が多いのではないかと予測される。また、これから冬に向かって流行る感染症が増えてくる。冬も元気に過ごしていただくために、睡眠に適した寝具を知り、マットレスの寝比べ体験をしていただく。	5:地域		・眠りに適した寝具とは ・マットレス寝比べ体験 ・家具と介護 など 2025年10月17日(金)10:00～11:30	1	0	12	0
53	消費者被害防止講座	令和7年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	消費者トラブル防止の知識習得、消費者被害に遭わないための対処法を知る	5:地域	1:高齢者	消費センターとはどのようなところか 消費センターに高齢者の相談の多いもの 2025年11月14日(金)13:30～15:00	1	0	9	0
54	施設見学会	令和7年度	6:共催(2と3)	1:優先的に取り組み	元気なうちからもしもの老後に備え安心して生活を送れるように、地域にある施設を通じて老人ホームのことを知り、老後の生活の場を学ぶ機会、地域とのつながりを大切にする事業所が地域の方と交流する機会とする。	5:地域	1:高齢者	特別養護老人ホーム、有料老人ホーム、また他の施設についての一般的な説明と各施設の紹介と見学を2コースに分け、入れ替え制で行う 2025年10月11日(土)13:15～15:30	1	0	38	0
55	知りたい！特別養護老人ホーム	令和7年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	高齢者の住まいとしての特別養護老人ホームについて施設入所を検討する時、役に立つように実際に見学して過ごしてもらおう。	5:地域		2025年7月31日(木)10:00～11:45	1	0	17	0

■ 事業			■ 事業の性質			■ 主な対象者、従たる対象者		
1: 地域活動交流事業	2: 地域包括支援センター運営事業		1: 優先的に取り組みが求められる事業	2: 福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業		1: 高齢者	2: 障害児・者	3: 養育者及び乳幼児
3: 生活支援体制整備事業	4: 共催(1と2)	5: 共催(1と3)				4: 子ども・青少年	5: 地域	6: 事業者
6: 共催(2と3)	7: 共催(1と2と3)					7: その他		

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者(複数選択可)	事業内容・実施時期	合計			
									実施回数	うちオンライン実施回数	延べ参加人数	うちオンライン参加人数
56	考えよう!大切なわが家の将来~家族の象徴わが家を放置空き家にしないために~	令和7年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	空き家問題は、不動産や法律の専門家に相談することが重要とされているため、今回は行政書士の先生に講義していただく。空き家のことで残した家族が困らないように話し合うことの大切さにきづくきっかけ作りとする。	5:地域		「空き家」は身近な問題であるということ提起し、残された家族が困らないためにはどうしたらよいか、空き家として放置した場合のリスクは何か、活用方法はあるのか、を空き家すろくや住まいのエンディングノートを用いながら、講義していただく。申し込み時に希望者を募り、講義後は個別相談の場とする。 2025年12月2日(火)13:30~14:30+個別相談会	1	0	6	0
57	日野地区・日野南地区民生委員とケアマネジャー懇談会	令和5年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	地域で活動する民生委員とケアマネジャーが顔を合わせ、同じ場で学ぶ機会とし、それぞれの活動の中で、連携を取りやすい関係作りの一環とする。	6:事業者	5:地域	テーマ「高齢者見守り いろいろ」 ・横浜市高齢者見守り・安否確認機器補助事業 ・ひまわりホルダーについて ・安否確認機器補助事業、登録事業者からの情報提供①ガードアイ②東急セキュリティ③総合警備保障(株)④合同会社ネコリコ 2025年10月15日(水)13:00~15:00	1	0	37	0
58	日野南小学校6年生 高齢者理解	令和7年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	学校が企画した福祉教育授業に関して、支援を求められたため、参画する。小学6年生を対象に高齢者疑似体験の機会を提供し、高齢者の心身に関する理解を深めることを目的とする。	4:子ども・青少年		高齢者疑似体験セットを装着 1. 新聞または国語の教科書を読んでみる(視力低下) 2. 折り紙を折ってみる(手先の感覚) 3. ペットボトルの蓋をあげ、水をコップに注ぐ(手先の感覚) 4. テレビ等の音を聞いてみる 5. 階段昇降(関節の老化・視野狭窄) 6. マットを敷いた上で起き上がり動作を試してみる(筋肉の低下) 2人でペアになって体験を行う。体験セットが9セットしかないため、9グループに体形で事前に学校側でグループ分けしておく。	1	0	56	0
59	(仮)健やかな皮膚がバリアになる~手足を守るスキンケア~	令和7年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	8月に実施した南部病院市民講座『圧迫骨折を予防しよう!』参加者アンケートで、今後希望する講座として、身体のかゆみ(①乾燥、②服薬、③その他)の相談の仕方、事例のいろいろに完遂する医療の立場から見解を知りたい、という意見があった。地域の方でも、腕に多数の内出血斑がある方やスキンケアのリスクが高いと思われる皮膚の状態の方を多くみられる。皮膚を適切な状態に保っていただくことは、スキンケアの予防や感染症の予防につながることを知っていただく。	5:地域	1:高齢者	済生会横浜市南部病院 皮膚排泄ケア認定看護師:嶋村まどか看護師へ皮膚トラブルの予防法と皮膚の環境をよりよい状態に保つことの必要性、その効果について講義いただく。地域の方が加齢によるものとして捉えている皮膚の状態がもたらすリスクも合わせて知っていただき、自己でできるスキンケアについて学んでいただく。	1	0	29	0
60	頭と体のエクササイズ~ライフ・キネティック体験会~	令和7年度	2:地域包括支援センター運営事業	2:発展させるねらい	8月開催の南部病院市民講座「圧迫骨折を予防しよう」の参加者アンケートの意見より、脳トレに関心があると回答があった。また、ライフ・キネティックの専任パーソナルトレーナー竹之内貴充氏より、地域の集まりで講師ができてと申し出があった。4、9月に開催した脳トレの来ずあに地域の集まりで活躍しているボランティアが参加され、それぞれの会へ持ち帰っていただき、活用されている。企業の地域貢献の橋渡しを行い、地域での集まりの活性化にもつなげる。	5:地域	1:高齢者	ライフキネティック体験会 2026年1月26日(月)10:00~11:30	1	0	35	0
61	老後の居場所研究会~自分に合った生き方の研究~	令和7年度	6:共催(2と3)	2:発展させるねらい	日野地区社協主催の勉強会へ講師の紹介等を行うことで、必要な勉強会が滞りなく実施できるよう支援する。	5:地域		1.暮らす:在宅医療、終の棲家(施設) 講師:野原 2. 食べる:生きるための食事(食べる意欲、嚥下の話し) 講師:田中由 3. 終わる:いまの葬儀とエンディングノート 講師:TEAR 2026年3月19日(木)13:30~15:30	1	0	42	0
62	やまゆり会 勉強会~施設について~	令和7年度	6:共催(2と3)	2:発展させるねらい	日野第三町内会 シルバークラブの会合の中で、勉強会を企画された。今回は老人施設についての説明を聞きたいと希望された。包括支援センターの職員での実施も検討したが、説明が不十分になる恐れもあったため、講師を紹介する。その他、開催にあたり、地域住民では実施できないことを支援することで、地域での勉強会を無事に開催できる。施設紹介を受けたあと、実際に有料老人ホームを見学することで、施設に対する理解を深めていただく。	5:地域		老人ホームについて、分類、入所の条件、かかる費用等 2025年11月16日(日)10:00~11:30 2025年12月12日(金)13:30~15:00	2	0	47	0
63	ビューティーウォーキング講座~きれいな姿勢でモデルウォーキングを学ぼう~	令和7年度	3:生活支援体制整備事業	2:発展させるねらい	きれいになるため、見せるために何が必要かを学び、良い姿勢で美しく見える歩き方を身に付け、外出の機会が増えるように促す。また、様々なボランティア活動を行う講師の魅力も知っていただき、自身の魅力アップの参考にしていただき、ボランティア活動のヒントにもしていただく。次年度ファッションショーを計画する序章となる講座とする。	1:高齢者		良い姿勢で美しく見える歩き方を身に付け、外出の機会が増えるように促す 2026年1月30日(金)13:00~16:00	1	0	23	0
64	日野南小学校5年生 福祉教育	令和7年度	7:共催(1と2と3)	2:発展させるねらい	総合的な学習の時間における高齢者対応について相談を受け、活動が充実したものになるよう支援する。	4:子ども・青少年	1:高齢者 5:地域	2026年2月3日(火)⇒2/24に延期のため不参加。 2026年3月3日(火)10:40~12:00 (内容) 野村港南台喜楽会との交流会支援	1	0	35	0
65	港南台川柳大会2025	令和8年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	港南区「まなび」応援事業の一環として実施。川柳大会をツールとして住民の施設利用促進を図る。また、近隣施設、企業との連携により、様々な運営手法を学び、より良い施設運営に活かす。	5:地域	6:事業者	・2025年7月~2026年1月企画会議(全10回) ・作品応募期間 2025年11/20~12/27 ・授賞式 2026年3月7日(土)	1	0	0	0

■ 事業 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3） 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）			■ 事業の性質 1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業		■ 主な対象者、従たる対象者 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者 7：その他		
---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	--	--	-------------------------------------------------------------------	--	------------------------------------------------------------------------------------------------	--	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計			
									実施回数	うちオンライン実施回数	延べ参加人数	うちオンライン参加人数
66	在宅避難に備えていますか？まちの減災ナースと一緒に考えよう！	令和6年度	6:共催(2と3)	2:発展させるねらい	日野福祉ネット主催の勉強会へ講師の紹介等を行うことで、必要な勉強会が滞りなく実施できるよう支援する	5:地域		1. 避難のタイミング 2. 在宅避難のできる条件 3. 安否確認と緊急連絡の方法 4. 高齢者の持ち出し袋の準備:リストの準備 5. 感震ブレーカーの設置 2026年2月14日(土)13:30~15:00	1	0	24	0
67	2025年度 シルバープランニング健康講座「明日の体をつくる健康体操」	平成29年度	6:共催(2と3)	2:発展させるねらい	地域に住む高齢者が、いつまでも住み慣れた地域で元気に楽しく過ごすことができるよう日野南地区社協が開催する健康講座を地区社協主体で実施していけるよう支援する。	5:地域		・講義(ロコモ・体操の効果等について) ・実践 ・質疑応答、アンケート 2026年3月12日(木)14:00~15:30	1	0	41	0
68	横浜市高齢者見守り・安否確認機器への補助事業と友の会について	令和7年度	2:地域包括支援センター運営事業	2:発展させるねらい	同じマンションに住むもの同士のつきあいをつづけることで、それが、見守り機能になることを知ってもらい、交流を促す。	1:高齢者		在宅生活を続けるためには、地域での見守り、声掛けの効果について説明し、孤立しないでくらすことを促す、また、万が一に備えての見守り機器補助事業を周知している。	1	0	11	0
69	弁護士さんに聞くやさしい相続・遺言・成年後見制度のお話	令和7年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	相続や遺言について、誰もが準備しなければならないことなのか、そもそもの必要性について、地域住民に知識がないことが考えられる。また、圏域の2地域において、高齢世帯が多いことは把握できており、個別ケースとしては、親が認知症や障がいを抱えている、もしくは子世代が障がいを抱えているケースが散見しており、親世代亡き後に困難ケースとして発覚することが多い。自分と家族の権利・財産を適切に護ることができるよう、弁護士によるセミナーを通じて、権利擁護の意識を醸成する。	5:地域		前半1時間を弁護士によるセミナー、後半30分程度を個別相談の場とする。セミナーの内容としては、どのような状況のときに、どこへ相談すればいいのかを知っていただく。また、エンディングノートにも触れ、書き込むために必要な知識を得ていただく。個別相談については、当日の拳手制で希望を取り、時間を区切りながら、答えられるだけ対応していただく。込み入った相談となりそうな場合は、個別にアポイントをとることで引き続き対応していただく。 2026年2月16日(月)13:30~15:00	1	0	27	0